

【国際教育】「E S D、S D G s の視点から多文化共生を考える」研修 開催要項

1 指標との関連 【教職に必要な素養】【学習指導】

2 ねらい 持続可能な社会の創り手や地球市民の育成に向け、E S Dの視点を生かした国際教育の意義や進め方を学ぶ。

3 期 日 令和6年11月26日(火)

4 会 場 エースパック未来中心(倉吉未来中心) セミナールーム5
倉吉市駄経寺町212-5

5 講 師 独立行政法人国際協力機構中国センター(JICA中国)
鳥取県国際協力推進員 首藤 あずさ 氏
市民参加協力課職員 新川 美佐絵 氏

6 日程及び研修内容

時 間	研 修 内 容
13:00~13:30	受付
13:30~13:40	開会・諸連絡
13:40~16:15	講義及び演習 「異文化疑似体験ゲーム」 「外国につながる子どもをもつ保護者の視点から」 「SDGs/E S Dと国際教育とのつながり」
16:15~16:30	まとめ・閉会

7 その他

(1) 本研修は、Google Classroom を活用して実施する(資料掲載のみ)。

- ・実施にあたっては、本センターホームページに掲載されている「令和6年度 研修参加マニュアル<研修前>」を参照する。
- ・Google Classroom「国際教育」に、研修1週間前までに入室する。入室する際は、クラスコード「vc3wax3」を入力する。
- ・研修資料は、研修期日3日前に研修用Google Classroomのストリームに掲載されるので準備する。

(2) 本研修は、独立行政法人国際協力機構中国センター(JICA 中国)との協力により実施する。